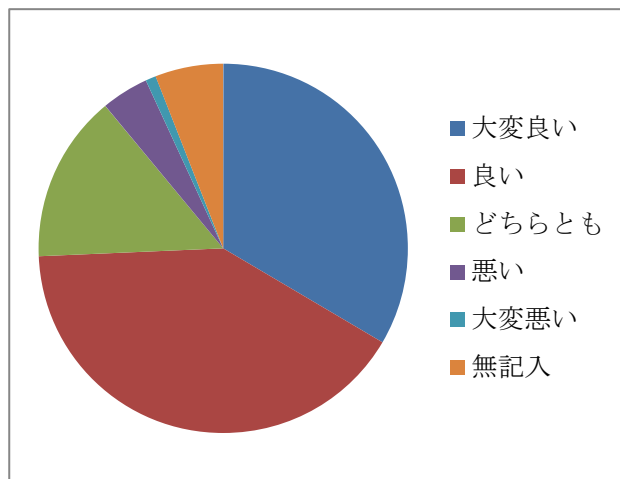


市民意見広告運動に関するアンケート結果

1. 第18回意見広告「憲法70年、未来につなごう」(2017年5月3日読売、朝日、毎日新聞掲載)について

(1) 意見広告紙面をご覧になって(母数218人)

- 大変良かった 73名(33%)
- 良かった 89名(41%)
- どちらとも言えない 32名(15%)
- 悪かった 9名(4%)
- 大変悪かった 2名(1%)
- 無記入 13名(6%)



(2) 前項の評価に関するご意見

①キャッチフレーズ／本文について

- ・ 大変良い。短くシンプルで分かり易く共感した。思いが伝わった。(55)
- ・ 引用(中学教科書、憲法前文、特に読売新聞社説)箇所が良い。(13)
- ・ 「武力で平和はつukれない」が特に良い。(11)
- ・ 時宜にあった様々なテーマを網羅した良い内容である。(9)
- ・ 「未来につなごう」「70年前、希望は憲法だった」「黙らない」等が良かった(8)
- ・ 攻撃的・左翼的ではなく、冷静で説得的で品のある言葉が好ましい。(4)
- ・ 「紙上のデモ」という発想が良い。ありがたい。(3)
- ・ もう少し短く簡潔で明確・適切で、切迫感のあるメッセージ・表現が良い。(29)
- ・ 大人しい、インパクトがない、目立たない、新鮮さに欠ける(17)
- ・ 言葉足らず、抽象的で文章が難しい。若年層の心にも届く親しみ易い文章を。(14)
- ・ 他のテーマ(無益な戦争、テロ、女性の人権、武器輸出、尖閣、加憲等)にも言及を。(9)
- ・ 「棄憲は危険」「未来につなごう」は意味が分かりにくい。(4)
- ・ ほかに「どういう言葉を選ぶべきか、自分でも悩む」など

②デザインについて

- ・ 良い。目についた。読み易くグリーンが目優しい。奥行きと立体感がある。(34)
- ・ 賛同者全氏名の掲載は同志を得て心強い。運動への参加・拡大にもつながる。(12)
- ・ おしゃれで上品でシンプル。静かに主張する感じが良い。(11)
- ・ 都道府県別掲載は全国の賛同者とつながれる。見やすく知人も見つけ易い。(6)
- ・ 字の濃淡や色の変化など、良く工夫されている。(3)
- ・ 地味でインパクトに欠ける。もっと強烈な色、明るい色で。(44)

- ・ 図形の意味が分からない。具象的なデザイン（平和、9条など）の方が良かった。（35）
- ・ 文字（キャッチ、本文、中枠の）が目立たない（大きく、太く、濃く。横書き）（30）
- ・ 賛同者氏名の掲載は不要。その分、主張や著名人を前面に。掲載面を減らし多紙に（15）
- ・ 賛同者名が細かい、色が薄い。都道府県名の区切りが見にくい。東西で書き分ける。（7）
- ・ ほかに「いまいち。もう少し工夫してほしい」「都道府県別に賛同者名を掲載する意味が不明」「多色刷りで」など。

③掲載紙／メディアについて

- ・ 読売に出したのは改憲派に働きかける意味で良い。痛快。今後も継続を。（51）
- ・ 良い、妥当。読者の多い全国3紙に載せられた意味は大きい。（32）
- ・ 地方紙（特に東京新聞。信濃毎日、沖縄等、他賛同者の少ない地域紙）に掲載を。（29）
- ・ 改憲を容認しているサンケイ、日経にも出してはどうか（25）
- ・ 読売への掲載は疑問・反対（嫌い。読まれない。無駄。金を払いたくない）（13）
- ・ スポーツ紙・週刊誌（日刊現代）・マンガ・日本農業新聞などに出しては（5）
- ・ 主要政党の機関紙（赤旗、聖教新聞、自由新報等）に出してはどうか（3）
- ・ ほかに「海外紙に出してほしい」など。

2. 次回の意見広告に関して

- ・ 継続は力なり。続けてほしい。広まってほしい。5月3日掲載の継続を。（26）
- ・ 新聞を読まない層、特に若者への伝え方を工夫すべき。（11）
- ・ 年に複数回出したい。（7）
- ・ もっと意見広告のPRを。特に賛同者の少ない地域や浮動層に。（6）
- ・ 紙以外のメディア（TV、ネット・WEB）やクラウドファンディングの活用も。（6）
- ・ 文章も図画も賛同人も増やして、見開き2面に掲載を（5）
- ・ 大きめのカット（図画、彫刻、写真、詩等）を使用してはどうか。（4）
- ・ 若者にも分かる憲法の意義の解説・説明を。（2）
- ・ 予め、賛同者の意見を反映できないか、候補案の提示と投票など（2）
- ・ 掲載紙の選択は左右バランスよく（2）
- ・ ほかに「読売、産経の不買運動を」「周囲に一人でも声がけすることを呼び掛けよう」「自衛隊の定義を逆提案しては」「九条の条文を明示してほしい」「他の市民運動との連携も」「海外メディアに出しては」「教育の現場でも使えるようなキャッチフレーズを」「団体種別掲載も面白い」「家族枠・カップル枠を」「地域の憲法集会開催情報も」「新聞一面の書籍広告欄への掲載を」「新党結成も視野に入れて」「団体の賛同金は5千円、個人は千円ではどうか」「毎年キャッチフレーズやデザインを変える」「会の名前をもっと簡単に」「単行本の発行」「個人情報流出防止に留意を」「賛同対象掲載時期の明示を」「賛同金の追加募集は止めてほしい」「グッズの販売は止めてほしい」「ステッカーを作してほしい」など。

以上